

内山幸子 うちやま・さちこ

アートマネージャー／アートコーディネーター

1977 兵庫県生まれ

2000 京都市立芸術大学美術学部美術科版画専攻卒業

2005 インターメディアウム研究所(IMI)セオリーディレクション、アートマネジメント、メディア編集コース修了

2003-05 彩都メディアラボ株式会社 アシスタントディレクター(WEB編集&ライティング)

2006-11 財団法人山口県文化振興財団 秋吉台国際芸術村 企画管理課

2011-12 日墨グローバル・パートナーシップ研修計画(メキシコ政府奨学金)フェロー

2012よりフリーランス

■事務局

第7回アジア・太平洋地域エイズ国際会議 kavcaapアートプロジェクト「HIV／エイズ-未来のドキュメント」実行委員会事務局(2003-05、神戸アートビレージセンター/神戸)

NAMURA ART MEETING'04-'34事務局スタッフ(2012、2014、名村造船所跡地/大阪)

NPO法人アートNPOリンク事務局スタッフ(2012-14、京都市)

平成29年度芸術文化魅力育成プロジェクト「Osaka Creative Archipelago」事務局スタッフ(2017、大阪各所)

のせでんアートライン2019事務局長(2018-19、北摂能勢地域/兵庫・大阪)

■アートマネジメント、アートコーディネーター

Breaker Project(2012-15、kioku手芸館「たんす」/大阪)

高槻井戸端ダンスプロジェクト「みんなのためのからだ学」(2015-17、高槻現代劇場/大阪)

京都精華大学「文化庁 大学における文化芸術推進事業」プロジェクトコーディネーター(2018-23、京都精華大学/京都)

一般社団法人HAPS「文化庁 障害者等による文化芸術活動推進事業」コーディネーター(2022-、HAPS/京都)

■舞台制作

公演芸術集団dracom(2014-2015)

株式会社precog／岡崎藝術座 熊本・京都・シドニー公演(2015)

砂連尾理「猿とモルターレ」茨木公演/アーカイブ・プロジェクトin大阪・仙台(2016-17)

■企画・プロデュース

展覧会 Cooperativa Cráter Invertido「出版と運動」(2016、Calo bookshop and café/大阪)

[五領アートプロジェクト](#)(2017-/高槻)*平成29年度芸術文化魅力育成プロジェクト(主催:大阪府、大阪市)

■その他

大阪アーツカウンシル アーツマネージャー(2013-18)

京都市文化芸術総合相談窓口[KACCO]相談員(2020-22)

大阪市アーティストサポート窓口[なにそうだん]相談員(2022-24)

他、芸術文化にまつわる調査や評価事業等に関わる。

■執筆物など

[artscape](#)「[artscape blog](#)」[ブロガー](#)(2011-12)

京都芸術センター「京都芸術センター通信」美術レビュー(2014-17)

[「水平を目指して—五領とメキシコを行き来しながら考えたこと」](#)(山田創平編著『未来のアートと倫理のために』、左右社、2021)

[「アートマネジメントができること」](#)(奈良県立大学実践型人材育成プログラム「CHISOU」コラム、奈良県立大学、2021)

[「未来を楽しくするアートマネジメントの私的実践」](#)(『別の入り口から—展覧会づくり再考』、Load na Dito、2021)

[「石を転がしつづ」](#)(『戸口に立って—彼女がアートを実践しながら書くこと』、Load na Dito、2023)